

下妻市SDGsに基づく持続可能なまちづくり推進条例(案)に関する市民意見 の募集結果について

令和3年3月25日(木)から令和3年4月14日(水)までの21日間、下妻市SDGsに基づく持続可能なまちづくり推進条例(案)に関するパブリック・コメント(意見公募)を実施したところ、ご意見の募集結果は以下のとおりとなりましたのでお知らせいたします。皆様のご協力ありがとうございました。

つきましては、頂いたご意見の概要とこれに対する市の考え方を公表いたします。

●ご意見の募集結果

受付件数：3名15件

お問い合わせ

下妻市 市長公室 企画課 企画調整係

電話 0296-43-2111(内線:1223)

下妻市 SDG s に基づく持続可能なまちづくり推進条例（案）に対する意見の内容と市の考え方

No.	意見の概要	件数	市の考え方	計画案の修正
1	<p>全体について</p> <p>SDG s の「誰一人取り残さない」の理念を積極的に受け止めて、その推進のために条例を制定する熱意に敬意を表する。条例制定に賛成。</p>	1	<p>本条例(案)に関し賛成のご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>本条例(案)の制定を契機として、SDG s の理念実現のための市施策や市民が行う取組みを推進することにより、持続可能な地域社会の実現を目指します。</p>	無
2	<p>全体について</p> <p>SDG s の目標の 7 番(エネルギーをみんなに そしてクリーンに)には、原子力発電の廃止がなく、16 番(平和と公正をすべての人に)には、戦争否定や核兵器禁止が書かれていないなど、欠陥が見られる。</p> <p>また、日本政府も SDG s に前向きだが、環境を破壊する辺野古新基地建設やリニア新幹線の建設、原発再稼働を進めることは、SDG s に反する。</p> <p>さらに、民間事業者が、再生エネルギーの取組と称して行っている大規模な太陽光発電では、自然や環境破壊の問題が各地で発生している。</p> <p>これらを踏まえての取組を期待する。</p>	1	<p>承ったご意見については、必要に応じて今後の取組みに生かしてまいります。</p>	無
3	<p>全体について</p> <p>条例案は実効性の担保が不十分である。政府の第 1</p>	1	<p>本条例(案)に基づいた取組みを推進していく中で、実効性の担保の必要が生じた際には、他市の事例も踏まえつつ必要な</p>	無

	<p>回「ジャパン SDG s アワード」大賞に選ばれた北海道下川町の条例を参考にしてはどうか。</p> <p>同条例には、「SDG s パートナーシップセンター」、「推進町民会議」、「評議委員会」及び「推進本部」を設置するとの規定がある。</p>		措置を講じてまいります。	
4	<p>全体について</p> <p>条例（案）前文に記載の「17 のゴール（目標）」と「169 のターゲット（達成基準）」を「別表」として掲載できないか。SDG s の理解や取組には不可欠であり、効率的にもよいのでは。</p>	1	<p>SDG s の「17 のゴール（目標）」及び「169 のターゲット（達成基準）」については、あえて条例に掲載する考えはありません。</p> <p>ご指摘のとおり、SDG s の理解や取組みにおいては不可欠であると考えておりますので、必要に応じ周知を図ってまいります。</p>	無
5	<p>条文の修正について</p> <p>前文を下段のように改める。</p> <p>1行目 原案：紛争、貧困、<u>不</u>平等といった… 修正：紛争、貧困<u>及</u>び不平等といった…</p> <p>4行目 原案：豊かな自然や伝統、<u>文</u>化を後世に… 修正：豊かな自然や伝統<u>及</u>び文化を後世に…</p> <p>8行目 原案：そのために<u>に</u>私たちは、2030年に向けて… 修正：そのため、<u>私</u>たちは、2030年に向けて…</p>	1	<p>○1 行目及び4 行目で「及び」を加えることについて 前文は、表現を柔らかくするために、なるべく「及び」を用いないようにしています。</p> <p>○8 行目で「そのために」を「そのため、」に改めることについて 17 行目と同じようにということですが、17 行目は前文における一つの定型句（ここに、～ため、この条例を制定する）になりますので、「ここに」の後に読点が入ります。8 行目については「そのために」がより自然な表現になると思われるので、原案のとおりとする考えです。</p>	無
6	<p>条文の修正について</p> <p>第1条の——（見え消し）部分を削除する。</p>	1	第1条の目的規定は、「その条例全体のあらましが理解できるものにする。」という趣旨で規定しています。そのため、	無

	<p>第1条 この条例は、市が行う施策や市民が行う取組等にSDGsを取り入れるため、その基本理念を定め、市の責務等を明らかにするとともに、市と市民が協働してSDGsの達成に資する施策等に取り組むことにより、豊かで持続可能な地域社会の実現に資することを目的とする。</p>		<p>ご指摘の箇所については、本文で定める事項を明確にする観点から削除しない考えです。</p>	
7	<p>条文の修正について 第2条1項3号を下段のように改める。 原案：市民 市内に<u>居住し、勤務し、又は在学する個人並びに</u>市内で活動する個人及び法人その他の団体をいう。 修正：市民 市内に<u>居住、勤務又は</u>在学する<u>個人並びに</u>市内で活動する個人及び法人その他の団体をいう。</p>	1	<p>「居住し、勤務し」は、「個人」にかかるものであり、「在学する」と同様に動詞で規定することが適切と考えます。</p>	無
8	<p>条文の修正について 第2条1項4号の——（見え消し）部分を削除する。 原案：協働 市民と市がそれぞれの果たすべき責任と役割を認識し、相互に補完し、協力することをいう。 理由：協働の対象を「市民と市」と特定していることから、重複などの問題のある条文がある。 第3条は「市民との協働」で重複し、第5条では「ステークホルダーと連携し、及び協働」で</p>	1	<p>ご指摘のとおり、定義規定において「協働」を「市民と市が～」と定義していることにより、その後の条文における用語の包含関係に一致しない箇所があると思われます。「協働」の定義を削除します。</p>	有

	<p>協働の定義と合致しない。なお、ステークホルダー間の協働も視野に入れてよいのではないか。</p> <p>また『大辞泉』で、「協働」は「同じ目的のために、対等の立場で協力して共に働くこと。」の意であり、定義は不要と思われる。</p>			
9	<p>条文の修正について 第2条1項6号を下段のように改める。</p> <p>原案：ステークホルダー …<u>市民</u>、民間企業、民間団体、NPO、行政機関…</p> <p>修正：ステークホルダー …<u>個人</u>、民間企業、民間団体、NPO、行政機関…</p> <p>理由：定義の「市民」にすべてが含まれるので、市民を個人にした。</p>	1	<p>定義規定において「市民」には、法人その他の団体を含むこととしていますので、ステークホルダーの定義と包含関係が一致していないと思われます。ご指摘の案のとおり修正します。</p>	有
10	<p>条文の修正について 第4条に下記のとおり2項及び3項を追加する。</p> <p><u>2 市長は前項の規定を推進するため、SDG s 推進センターを設置する。</u></p> <p><u>3 SDG s 推進センターの所掌事務及び組織は施行規則で定める。</u></p> <p>理由：原案には、推進する組織や評価を担う組織が明記されていないことから、実効性が懸念される。一例として提示した。</p>	1	<p>SDGs の推進については、全庁をあげて取り組みます。</p> <p>また、SDGs を推進する過程で庁内の調整や広報を担う部署については、組織規則等で規定することを検討します。</p> <p>なお、現時点で、推進センター等を設置する考えはありません。</p>	無

11	<p>条文の修正について 第5条の——（見え消し）部分を削除する。 原案：市は、SDG s の達成に資する施策を推進するにあたっては、ステークホルダーと連携し、及び協働するよう努めるものとする。 理由：「協働」と「連携」は、同じような意味であり重複する。</p>	1	<p>ご指摘のとおり、連携と協働は類似した意味を連想させますが、協働の方がより目的達成のための結び付き等が強く、連携が発展して協働になるものと考えています。 また、「連携し、及び協働する」や「連携及び協働」といった条文は、法律においても多数使用されています。</p>	無
12	<p>条文の修正について 第7条に____（下線）部分を挿入し、2項を追加する。 第7条 市は、17の目標を取り入れた施策について、その実施内容と進捗状況に関する評価を行い、適宜、適切な見直しを行うものとする。 2 前項の評価を行った結果については、市民に公表するものとする。 理由：どのように取り組み、どのように評価できたかを市民に周知することで、協働が促進されると思われる。</p>	1	<p>進捗状況に関する評価を行うことは、その内容も含めて評価するものと考えておりますので、「実施内容」を追加する考えはありません。 また、市民への公表については、当然行うべきものと考えますので、第7条中に2項として、市民への公表について規定します。</p>	一部有
13	<p>条文の修正について 第10条に____（下線）部分を挿入する。 第10条 市民はSDG s についての関心と理解を深めるとともに、基本理念にのっとり、家庭、職場、地域、事業、活動等において、SDG s の達成に資する取組を自ら進んで行うよう努</p>	1	<p>「家庭、職場、地域」は、場所を表しており、これらと並列して「事業、活動」を加えることは、適当ではないと考えます。</p>	無

	めるものとする。			
14	<p>SDGs推進の是非について</p> <p>結論からいうと、SDGsには反対。</p> <p>一見内容は良いものに見えるが、SDGs推進の企業や団体のお金の流れに不信感を抱いている。</p> <p>裕福な国がSDGsの模範として持ち上げられているが、現実には環境負荷を正しく評価しておらず、地球環境に及ぼす破壊的な影響は大いにある。</p> <p>実態を正しく把握していないのに国連や国が進めているからという理由で安易にSDGsを押し進めるのには不安が残る。</p> <p>もっと正確に、正直に示してからのプランを求める。</p>	1	<p>ご指摘いただいた点につきましては充分留意しつつ、本条例(案)に基づいた各種施策の展開を通じ、持続可能な地域社会の実現を目指します。</p>	無
15	<p>SDGsへの取り組みへの市民活力の活用及び業務のスリム化について</p> <p>SDGsに基づく持続可能な街づくりとは、どのようなことになるのか？</p> <p>こういったパブリックコメントの募集をされている事についてはとてもうれしく思う。</p> <p>目標の数17と169のターゲットと指標があるようなので調べたが、興味があれば私のような一人でも簡単に調べられ内容も納得のいくものだった。</p> <p>しかし、いざ実践となると多岐に渡ってのアイデアも必要になり、実践する仕事も多種多様になること</p>	1	<p>SDGsについては、決して行政だけで達成できるものではなく、住民と行政が協働して各種施策に取り組みことで初めて達成できるものと考えます。本条例(案)においても市の役割だけではなく、第10条に市民の役割として、SDGsへの関心と理解、家庭、職場、地域等でのSDGsの達成に資する自発的な取組、市が実施するSDGsの達成に資する施策への協力について規定しております。市民と市がそれぞれの果たすべき責任と役割を認識し、相互に補完・協力しながらSDGsの達成に取り組んでいけるよう、承りましたご意見を参考に各種施策を展開してまいります。</p> <p>また、業務のスリム化についても、SDGsへの取組等、必要な</p>	無

<p>は容易に想像が可能である。行政が取り組むとなった際、これまでの業務+SDGsとなると、人手不足になるのではないか。</p> <p>そこで思うのは市民の手も駆り出す必要があるということである。個人にしても団体にしても、現在行っている活動の中には、SDGs 17の目標に向かっている動きが既にあると思う。</p> <p>そういった活動を行政が把握し、どのような形でサポートすることは一つの目標に向かって進むことになり得る。市の事業としてだけでなく市民のエネルギーを汲み取り、活動やその真意を見直してみてもどうか？</p> <p>そのためにはこのようなテーマを絞ったパブリックコメント募集などの聴聞活動は大切なことだと思う (人が集みにくい時代でもあるので)</p> <p>また、これまでの業務のコンパクト化は必須ではないか？</p> <p>人口が減少していく見通しの中では、何事縮小と減少という進め方が必要である。全ての施設やシステム、サービスの維持や管理などはスリム化し、外注化のハードルを下げるなどの方法をとるのはいかがか？</p> <p>縦割りと称されて久しい行政体質という手法の更新は(アプリのアップデート)一市民としても期待した</p>		<p>施策への人材等の確保に大変重要な視点でありますので、承りました意見を参考とさせていただき進めてまいります。</p>	
--	--	--	--

<p>い部分である。</p> <p>技術や情報の速度が早いこの時代、不要なモノや事と新しく変えていきたいモノや事が沢山あるように思うが、私たちの下妻市には活かせる資源がある。</p> <p>恵みを活かし続けられるように力を入れる保全是、下妻市の外にアピールできる立派な強味にもなる。</p> <p>具体案が出せず申し訳ないと思うが、希望をもって市民が活動する下妻であるよう願っている。私も下妻を未来につなぐ為にも真剣に取り組んでいく。</p>			
---	--	--	--